

令和4年度 e・アンケートモニター

第1回アンケートNo.2 調査結果

テーマ 「空き家対策に係る既存住宅(中古住宅)の流通促進及び省エネ住宅の普及促進について」

I 調査の概要

1 調査の目的

総務省「平成30年住宅土地統計調査」によると、全国の空き家は約846万戸、空き家率は13.6%であり、年々その数は増えています。山口県でも空き家の数、率ともに増加しており、空き家率は17.6%と全国平均を上回っています。

本県では、今後も増加すると予想されている空き家への対策として、既存住宅(中古住宅)の流通を促進するための施策を実施することとしております。

また、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、省エネ性能の高い住宅の普及についても取り組むこととしております。

この度のアンケートの結果は、今後の施策の基礎資料として使用させていただきます。

2 調査実施期間

令和4年8月5日(金)～8月24日(水)

3 調査対象

令和4年度e・アンケートモニター 116人

4 回答状況

回答者 89人(回答率 74.8%)

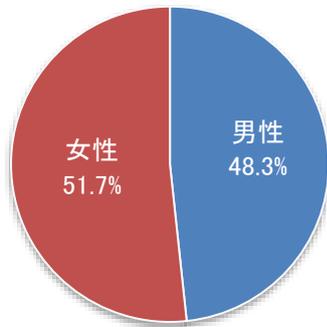
5 調査担当課

山口県土木建築部住宅課

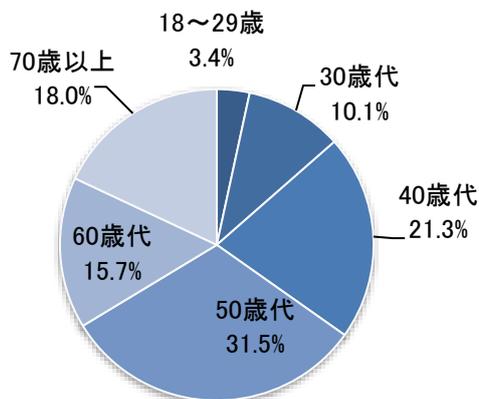
II 回答者の属性

■性別

■年代別



区分	人数	%
男性	43	48.3
女性	46	51.7
計	89	100.0



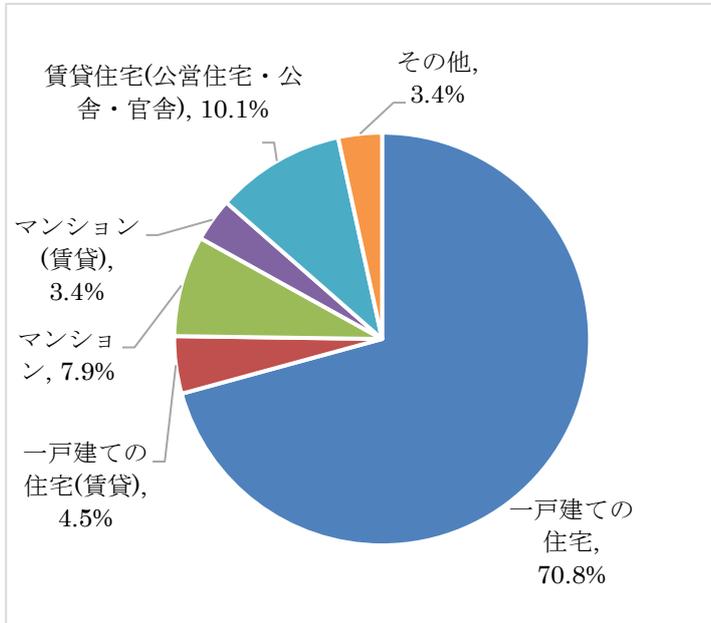
区分	人数	%
18~29歳	3	3.4
30歳代	9	10.1
40歳代	19	21.3
50歳代	28	31.5
60歳代	14	15.7
70歳以上	16	18.0
計	89	100.0

※「回答者の属性」、「調査結果」の各グラフ及び各表中に示した数値は小数点第2位を四捨五入しているため、全項目の合計が100.0%とならない場合があります。

Ⅲ 調査結果

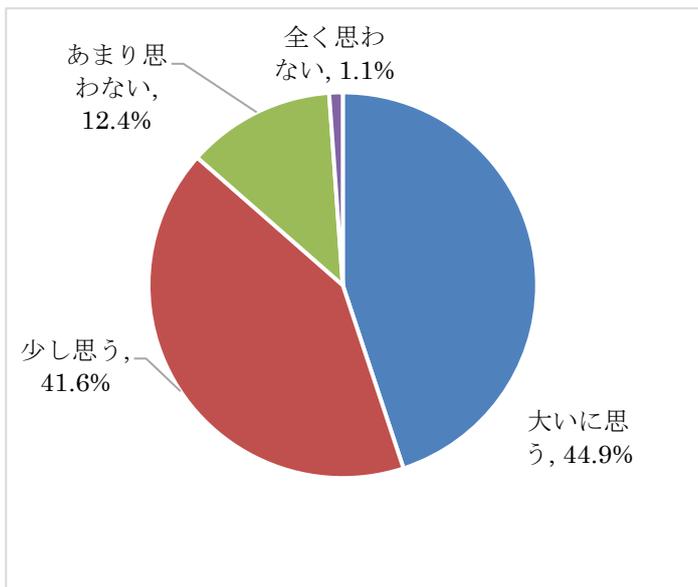
【空き家対策に係る既存住宅(中古住宅)の流通促進及び省エネ住宅の普及促進について】

Q 1 あなたの現在住んでいる住宅の種類をお答えください。(1つのみ)



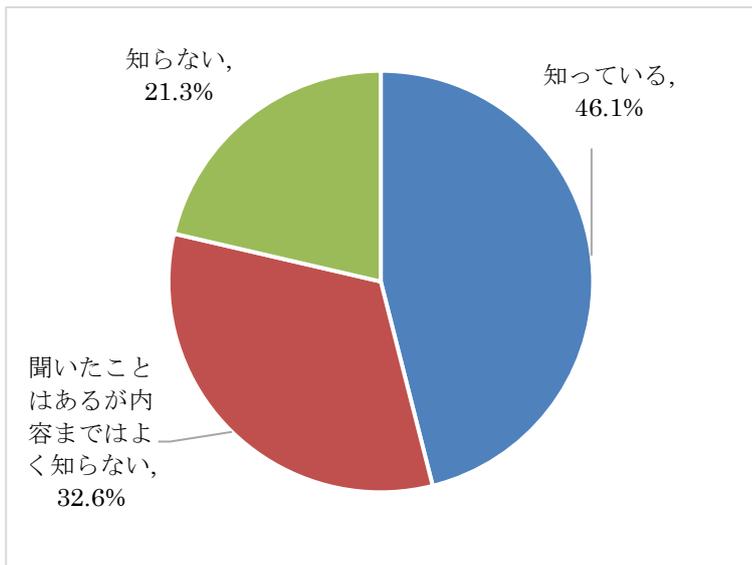
選択肢	人数	%
一戸建ての住宅	63	70.8
一戸建ての住宅(賃貸)	4	4.5
マンション	7	7.9
マンション(賃貸)	3	3.4
賃貸住宅(公営・公社・官舎等)	9	10.1
その他	3	3.4
計	89	100.1

Q 2 近年、あなたの周囲において空き家が増えていると思うことがありますか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
大いに思う	40	44.9
少し思う	37	41.6
あまり思わない	11	12.4
全く思わない	1	1.1
どちらでもない	0	0
計	89	100.0

Q3 県内の一部の市町において、住民の生活環境へ深刻な影響を及ぼす空き家の解体等する場合に、その費用の一部を補助する制度を知っていますか。(1つのみ)



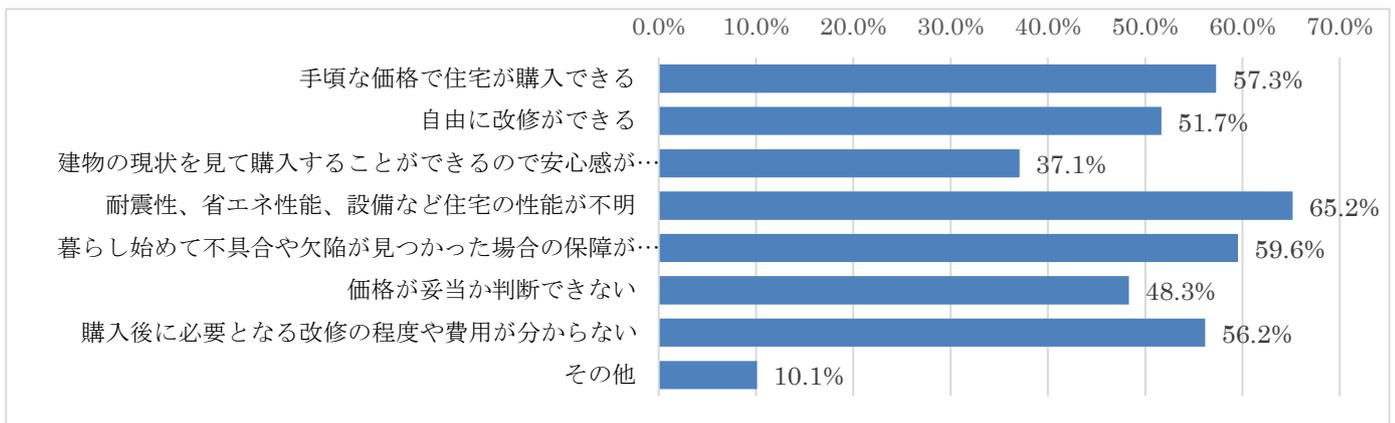
選択肢	人数	%
知っている	41	46.1
聞いたことはあるが内容まではよく知らない	29	32.6
知らない	19	21.3
計	89	100.0

Q4 今後も増加すると見込まれる空き家について、どのようにすればその数を減らすことができるとお考えですか。(全角 300 字以内)

省略

【既存住宅(中古住宅)の流通促進について】

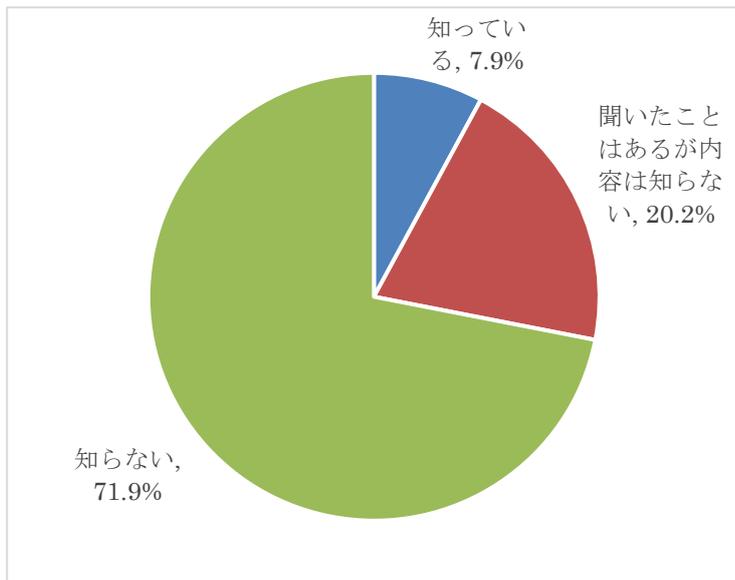
Q5 既存住宅(中古住宅)に対するイメージをお答えください。(いくつでも)



(n = 89)

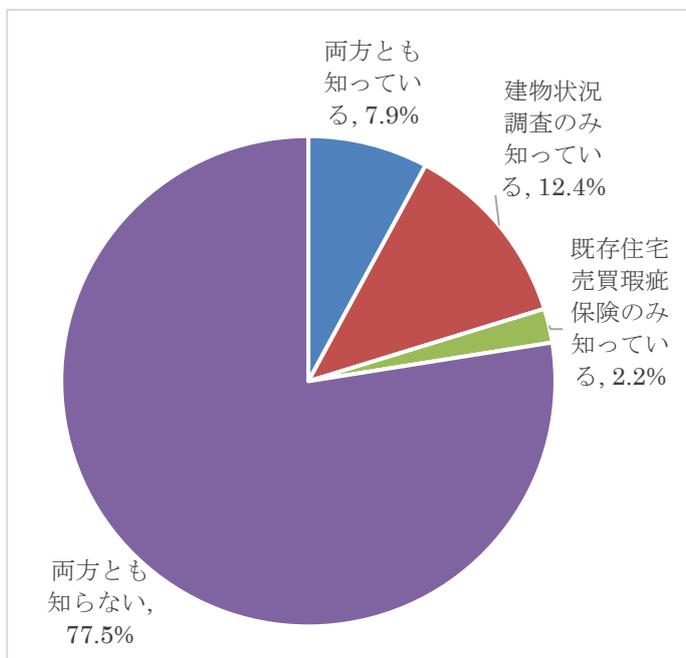
選択肢	人数	%
手頃な価格で住宅が購入できる	51	57.3
自由に改修(リフォーム、リノベーション)ができる	46	51.7
建物の現状をみて購入することができるので安心感がある	33	37.1
耐震性、省エネ性能、設備など住宅の性能が不明	58	65.2
暮らし始めて不具合や欠陥が見つかった場合の保証が不安	53	59.6
価格が妥当か判断できない	43	48.3
購入後に必要となる改修の程度や費用が分からない	50	56.2
その他	9	10.1

Q 6 既存住宅(中古住宅)売買の際に、既存住宅の売主が「建物状況調査の実施(インスペクション)」、「既存住宅売買瑕疵保険への加入」の両方を実施した場合に、その費用の一部を補助する制度を知っていますか。(1つのみ)



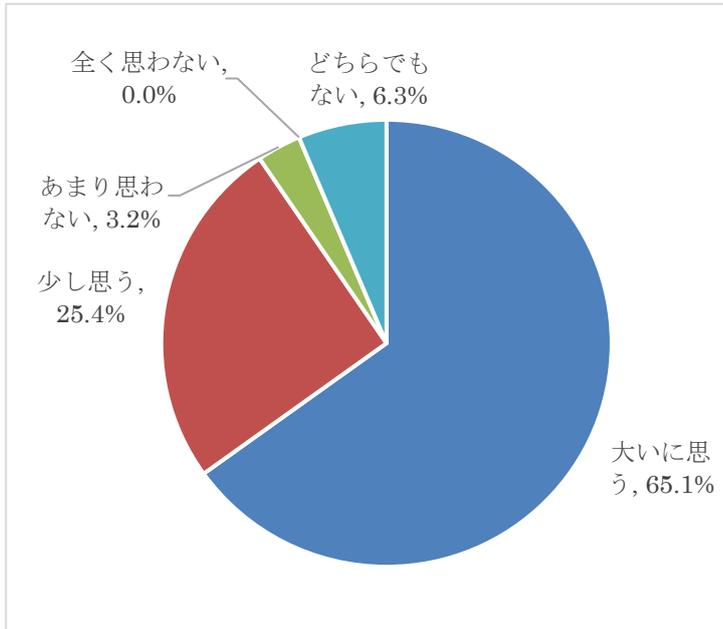
選択肢	人数	%
知っている	7	7.9
聞いたことはあるが内容まではよく知らない	18	20.2
知らない	64	71.9
計	89	100.0

Q 7 「建物状況調査(インスペクション)」、「既存住宅売買瑕疵保険」について、それぞれの制度の内容を知っていますか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
両方とも知っている	7	7.9
建物状況調査のみ知っている。	11	12.4
既存住宅売買瑕疵保険のみ知っている	2	2.2
両方とも知らない	69	77.5
計	89	100.0

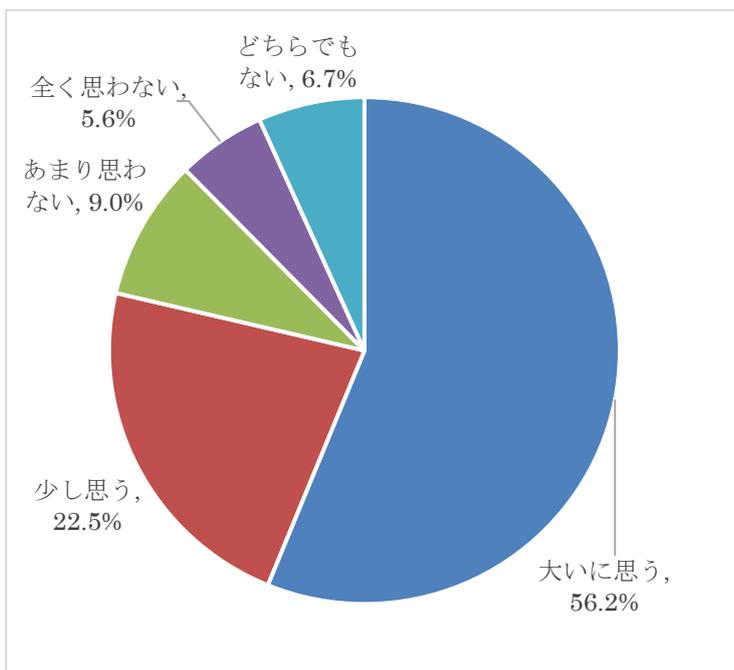
Q 8 既存住宅(中古住宅)を購入することになった場合、「建物状況調査(インスペクション)」を活用してみたいと思いますか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
大いに思う	41	65.1
少し思う	16	25.4
あまり思わない	2	3.2
全く思わない	0	0.0
どちらでもない	4	6.3
計	63	100.0

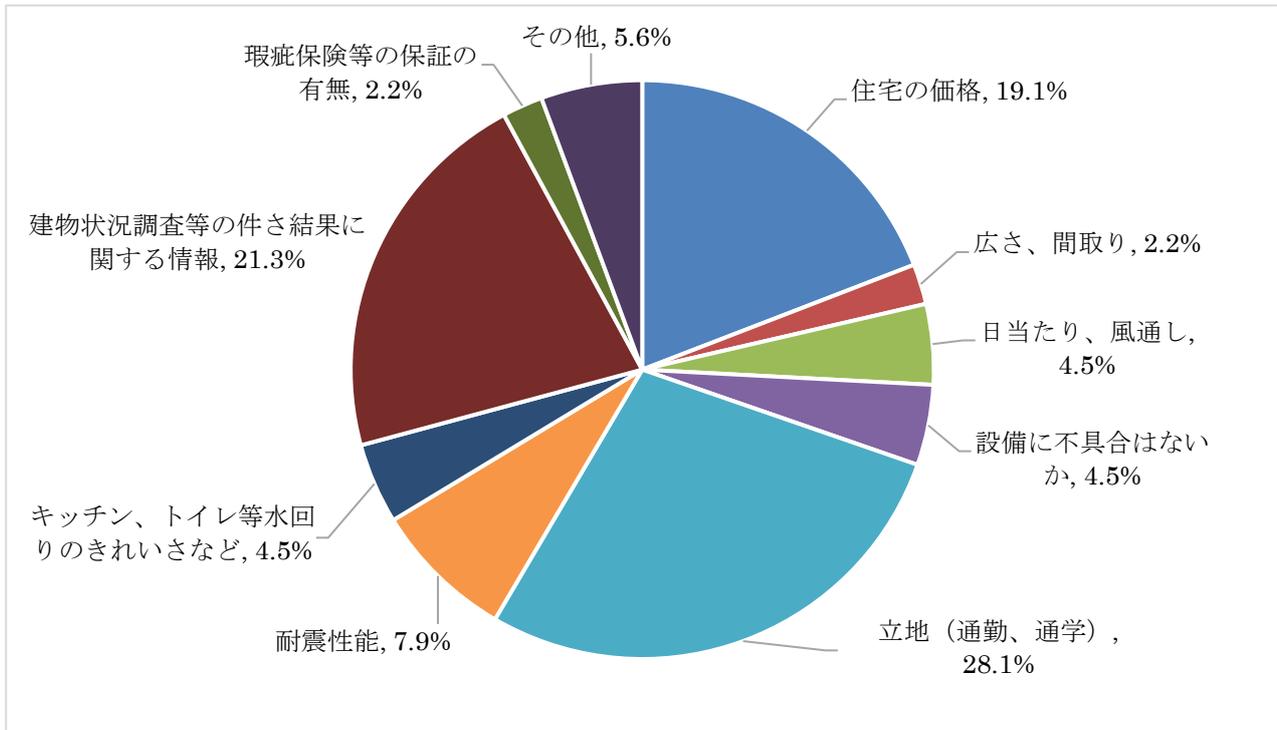
(n = 63)

Q 9 既存住宅(中古住宅)を購入することになった場合、「既存住宅売買瑕疵保険」を活用してみたいと思いますか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
大いに思う	50	56.2
少し思う	20	22.5
あまり思わない	8	9.0
全く思わない	5	5.6
どちらでもない	6	6.7
計	89	100.0

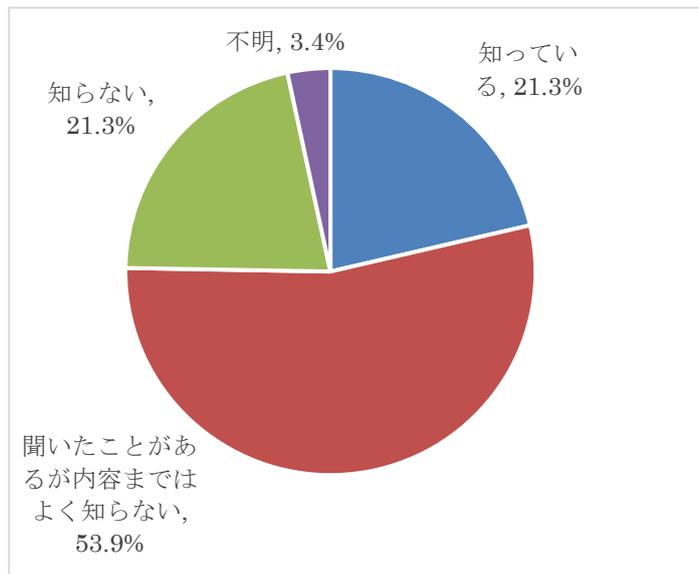
Q10 既存住宅(中古住宅)を購入することになった場合、何を重視して選びますか。
(1つのみ)



選択肢	人数	%
住宅の価格	17	19.1
広さ、間取り	2	2.2
日当たり、風通し	4	4.5
設備(給排水、換気など)に不具合はないか	4	4.5
立地(通勤、通学のしやすさ)	25	28.1
耐震性能	7	7.9
キッチン、トイレ、浴室、洗面台などの水回りのきれいさ・使いやすさ	4	4.5
建物状況調査(インスペクション)等の検査結果に関する情報	19	21.3
瑕疵保険等の保証の有無	2	2.2
その他	5	5.6
合計	89	99.9

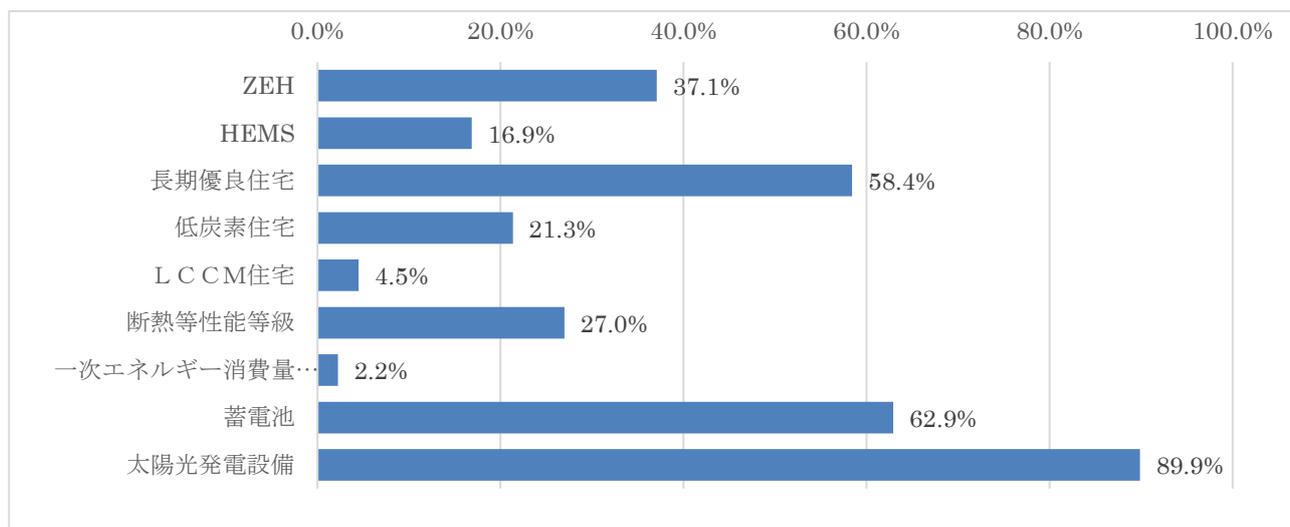
【省エネ住宅の普及について】

Q 1 1 2050年カーボンニュートラルの実現に向け、2025年には住宅の省エネ基準への適合が義務化されることが決まりました。このよう住宅の省エネルギー化に関する動向を知っていますか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
知っている	19	21.3
聞いたところがあるが内容まではよく知らない	48	53.9
知らない	19	21.3
不明	3	3.4
計	89	99.9

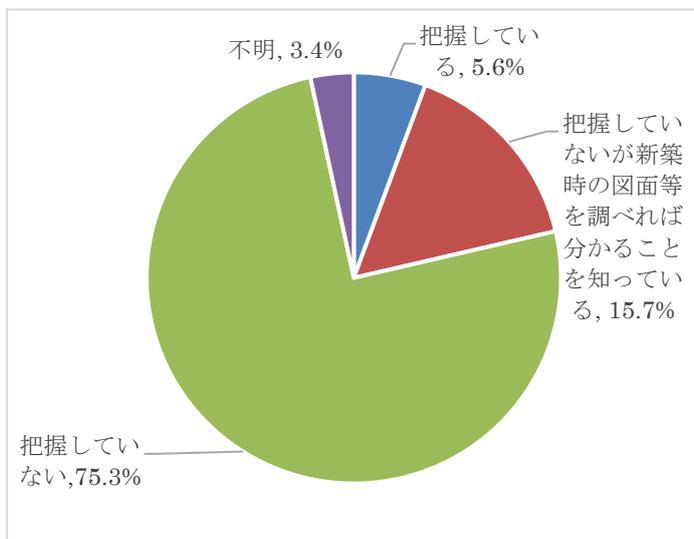
Q 1 2 住宅の省エネルギー化に関する次の用語を知っていますか。知っている用語を選択してください。(いくつでも)



(n = 89)

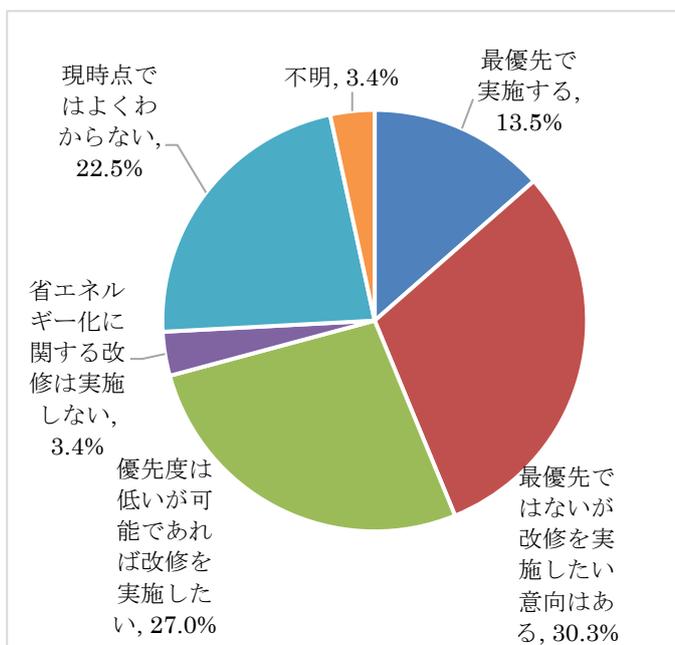
選択肢	人数	%
ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)	33	37.1
HEMS(ヘムス)	15	16.9
長期優良住宅	52	58.4
低炭素住宅	19	21.3
LCCM(ライフ・サイクル・カーボン・マイナス)住宅	4	4.5
断熱等性能等級	24	27.0
一次エネルギー消費量等級	2	2.2
蓄電池	56	62.9
太陽光発電設備	80	89.9

Q 1 3 住宅の性能を表す評価手法として「住宅性能評価」という制度があり、省エネルギー性能を表す指標として「断熱等性能等級」、「一次エネルギー消費量等級」がありますが、現在の住まいの省エネルギー性能について把握されていますか。（1つのみ）



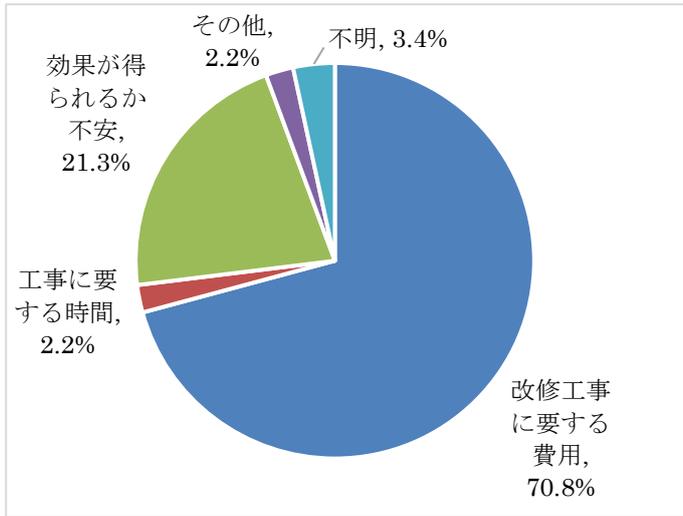
選択肢	人数	%
把握している	5	5.6
把握していないが新築時の図面等を調べれば分かることを知っている	14	15.7
把握していない	67	75.3
不明	3	3.4
計	89	100.0

Q 1 4 将来、住宅を改修することになった場合、省エネルギー化に関する改修を優先的に実施する意向がありますか。（1つのみ）



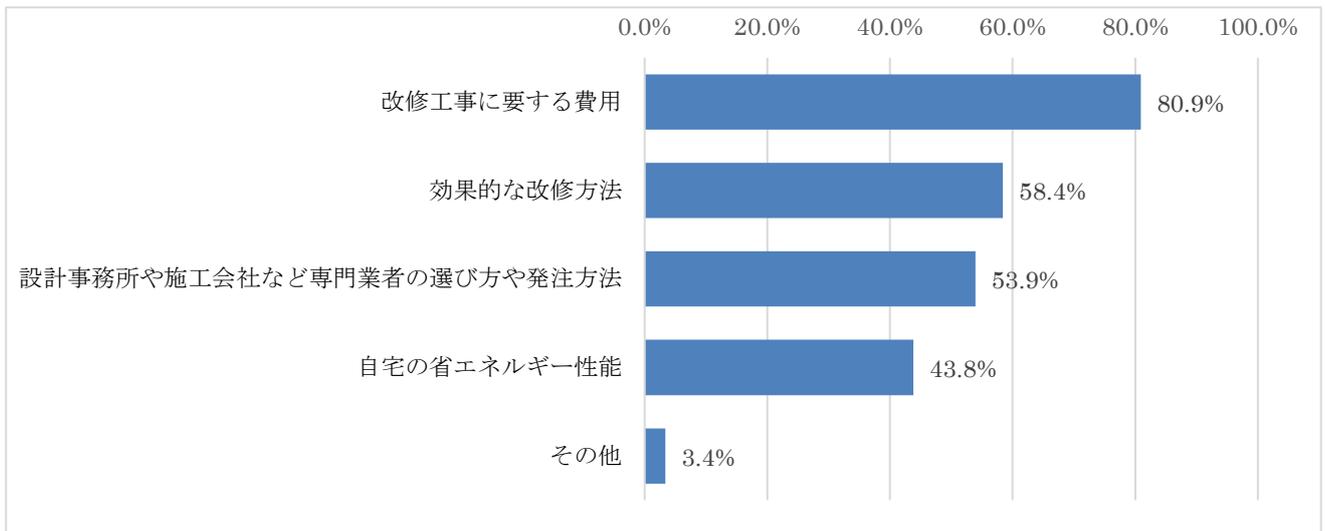
選択肢	人数	%
最優先で実施する	12	13.5
最優先ではないが改修を実施したい意向はある	27	30.3
優先度は低いが可能であれば改修を実施したい	24	27.0
省エネルギー化に関する改修は実施しない	3	3.4
現時点ではよくわからない	20	22.5
不明	3	3.4
計	89	100.1

Q 15 住宅の省エネルギー化に関する改修工事を実施するかどうかを判断する際に、最も重視する事項は何ですか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
改修工事に要する費用	63	70.8
工事に要する時間	2	2.2
効果が得られるか不安	19	21.3
その他	2	2.2
不明	3	3.4
計	89	99.9

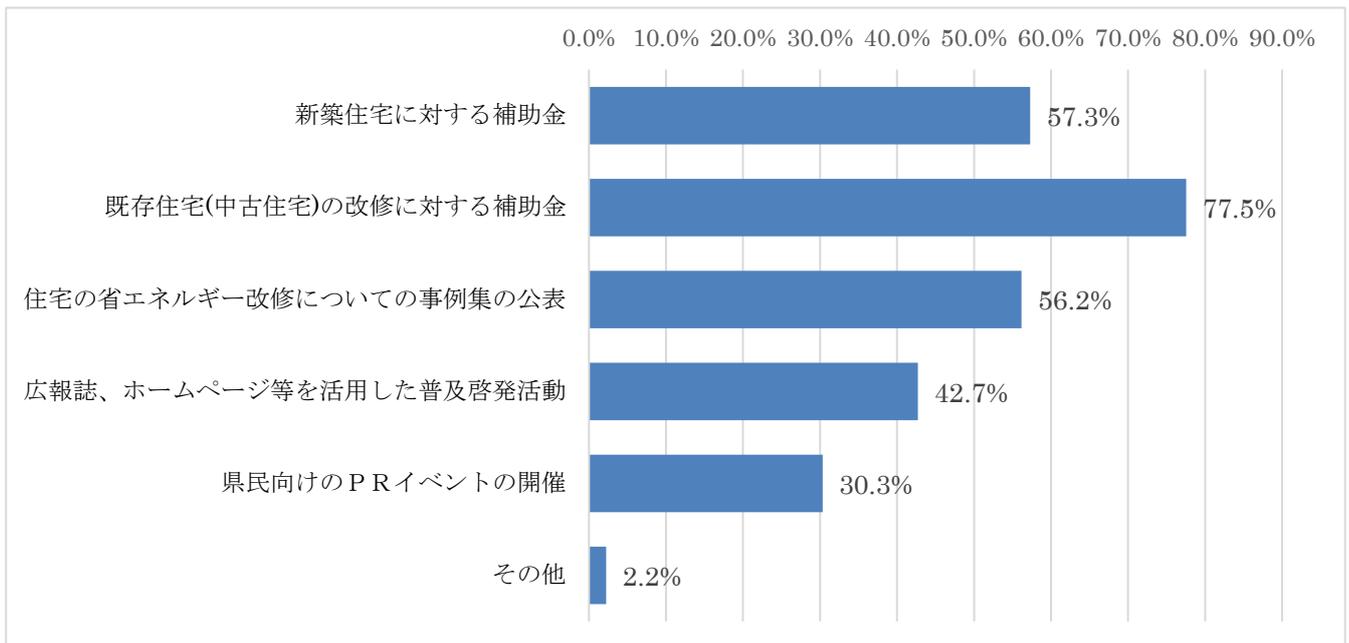
Q 16 住宅の省エネルギー改修について、どのような内容を知りたいと思いますか。(いくつでも)



(n = 89)

選択肢	人数	%
改修工事に要する費用	72	80.9
効果的な改修方法	52	58.4
設計事務所や施工会社など専門業者の選び方や発注方法	48	53.9
自宅の省エネルギー性能	39	43.8
その他	3	3.4

Q17 省エネルギー性能に優れた住宅の普及に向け、県はどのような対策を取るべきと思いますか。(いくつでも)



(n = 89)

選択肢	人数	%
新築住宅に対する補助金	51	57.3
既存住宅(中古住宅)の改修に対する補助金	69	77.5
住宅の省エネルギー改修についての事例集の公表	50	56.2
広報誌、ホームページ等を活用した普及啓発活動	38	42.7
県民向けのPRイベントの開催	27	30.3
その他	2	2.2